

科目名	スポーツ実技（テニス）							教職	○
科目区分	総合教育	履修区分	選択	配当年次	1	単位数	1	開講区分	前期
教員名	福元 和行（非常勤）								
授業の概要	<p>キーワード： ラケット種目、ラリー、スポーツの楽しさ</p> <p>本講義ではテニスの技術、ルール、審判法、テニス特有のマナー、ゲームの運営方法などを学習することにより、自分自身で練習内容を組み立て、またゲームを進行していける自立したプレイヤーとして、生涯にわたってテニスに親しんでいける能力の獲得を目指す。</p>								
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. テニスの技術、ルール、審判法、マナー、ゲームの進行・運営方法などのテニスの基本的事項を学習する。 2. 学習した技術、知識を活用して自分自身でゲームが進行できるようになる。 3. いろいろな相手とゲームすることにより、多様な技術や戦術を学習する。 								
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 履修上の注意点を説明する。活動グループを編成した後、ストローク（フォアハンド）の打ち方と練習方法の説明を聞いた後、指定されたコートで練習を行う。 2. サーブの打ち方と練習方法の説明を聞いた後、サーブの練習を行う。基礎練習を行った後、ゲームの進行方法について説明を聞いた後、各コートでゲームを行ってみる。 3. ストローク（バックハンド）の打ち方と練習方法の説明を聞いた後、バックハンド・ストロークの練習を行う。基礎練習を行った後、ゲームを行う。 4. ボレーの打ち方と練習方法の説明を聞いた後、ボレーの練習を行う。基礎練習を行った後、ゲームを行う。 5. スマッシュの打ち方と練習方法の説明を聞いた後、スマッシュの練習を行う。基礎練習を行った後、ゲームを行う。 6. スライスの打ち方と練習方法の説明を聞いた後、スライスの練習を行う。基礎練習を行った後、ゲームを行う。 7. フォーメーションについて説明する。基礎練習を行った後、フォーメーションに留意しながらゲームを行う。 8. 審判法について説明する。基礎練習を行った後ゲームを行うが、交代で審判を行ってみる。 9. 基礎練習を行った後ゲームを行うが、他のグループとも積極的に交流し、いろいろな相手とゲームを行い、多様な技術や戦術を学習する。 10. // 11. // 12. // 13. // 14. // 15. // 、授業のまとめを行う。 								
評価方法	成績評価は技能程度（80%）と学習意欲（20%）の合計								
講義外での学習	テニスの試合のテレビ中継を観戦したりして、テニスに関する知識を身につけておくことを期待します。								
履修上の注意事項	<p>授業では運動着と運動靴を必ず着用してください。</p> <p>なお、雨天のため屋外で活動できない場合、体育館で活動することになりますので、上履き（体育館シューズ）を用意してください。</p> <p>※先修科目： 無し</p>								
教材	<p>◆教科書：</p> <p>◆参考書：</p>								